

令和8年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	ICT活用の可能性						
資質向上に関する指標（文科省）	ICTや情報・教育データの利活用 学習指導	プログラム指標 （しまだい）	授業デザイン				
キャリアステージ	自立・向上期（～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）			
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○		
	充実・円熟期（20～30年目）	○		発展（大学院レベル）			
開設日	令和8年8月7日（金）	時間数	6時間	受講定員	30名		
会場（対面）	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）	所在地	島根県松江市大輪町416-4				
授業形態	講義、演習	対象校種 （◎推奨）	幼	小	中	高	特
				◎	◎	◎	
			対象校種外の方でも受講可能です。				
実施方法	対面（集合型）またはYouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）	対象教科	全教科				
		対象職種	広く学校教育関係者				
担当講師	<small>ふかみ としたか</small> 深見 俊崇（島根大学教育学部 教授） <small>みその ただし</small> 御園 真史（島根大学教職大学院 教授）						
研修内容	本講習では、「ICT活用の可能性」をテーマに目指すべき活用のあり方を押さえつつも、新たな方向性を示すことを目指します。前半は、児童・生徒が主体的にICTを活用するためのポイントを押さえつつ、創造的な実践を目指す考え方を共有します。後半は、プログラミング教育や生成AIのテーマを取り上げ、様々な可能性を探究していきます。						
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。					
	8:40～9:00	受付 ※YouTube Live 視聴開始					
	9:00～9:10	オリエンテーション					
	9:10～10:30	ICT活用と情報活用能力の育成（深見）					
	10:30～12:00	ICT活用の実践事例（深見）					
	13:00～14:30	生成AIと教育（御園）					
	14:30～16:00	プログラミング教育と指導の実際（御園）					
	16:00～16:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時					
研修に関して各自準備するもの	（対面で受講する場合） ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 （YouTube Live 視聴で受講する場合） ・YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・YouTube Live の URL、研修中の質問フォームの URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。						
事前課題	・特になし						

その他

- YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。
- YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。
- 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。
t-fukami@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。
- 対面で受講される方の駐車場は、**附属義務教育学校前期課程校庭**です。南側入口からお入りください。